

# 建機第四工場 解体前 「清祓式」開催内容紹介

去る 4月25日建機第四工場 解体前「清祓式」が、工場長・ユニオン関係者・OB関係者および工事施工業者立ち合いのもと厳かに行われました。

大阪工場は生産建屋を含めた工場の刷新を目指し、既存の建機第一～第七工場のうち、一部を解体(第五⇒第四⇒第三工場)し新工場を建設、建屋を集約することで生産性を上げ、物流効率の改善にも繋げ、生産効率を大幅に引き上げます。

解体される建屋は築80年を超えており、第五工場に続き第四工場を解体、完成は3年後2025年第4Qの本格稼働を目指し新建屋に溶接から機械加工～塗装～組立までの一貫ラインを構築します。建機第三工場の解体も2025年から計画されています。

谷川工場長

片荃神社(宮司)

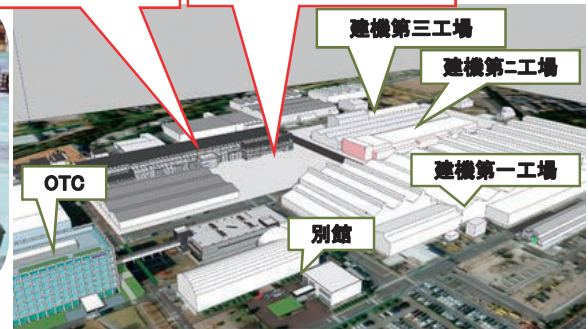


【集合写真】

・吉岡・谷川工場長・片荃神社(宮司)・米田執行委員長

新板金塗装工場

建機第四工場跡地



①10:30～ OB会館  
生産技術部(荳野)による  
建機第四工場の  
歴史(1960頃～)説明



生産本部  
谷川 大阪工場長

★「清祓式」の後、出席者一同にて「神酒拝戴」を行い、来賓者の挨拶が行われました。谷川工場長からは現在、



②会場への移動



コマツユニオン  
大阪支部  
米田 委員長

行っているリニューアル事業は大阪工場の100周年時を見据えた取り組みであることの説明。

園田OB会副会長  
皆さん

米田委員長は歴史ある第四工場を偲んでの思い出話を話されました。

③「清祓式」会場



70年間大阪工場の生産活動に活躍した建屋に感謝の  
思いと今後の工事の安全を祈念した挨拶となりました。

建機第四工場は大阪工場がコマツの主要工場として1952年開設時より稼働してきた数少ない三角屋根を戴いた工場建屋です。

OB会として第四工場勤務した経験者25名の方に参加頂きました。機械加工(8名)・熱処理加工(8名)および溶接加工(7名)の懐かしいメンバーと事務局(2名)です。(写真A～C参照)

参加された皆様は、生産設備の姿が消え、空っぽになった工場を眺めながら懐かしい思い出話をされる様が、少し寂し気に見えました。

《写真の下線あり氏名がOB会会員》



A) 機械加工

・佐々木工師長・七尾工師長  
・岸・藤賀・平井・・・藤井・新田・宮川・榎本

B) 熱処理加工



・平尾さん・福本さん・池田さん・大森班長・大友工師長・長池さん・古城さん  
・小幡・中谷・村上・鳥越・・・井上・清原・定別當・竹上

C) 溶接加工



・佐々木工師長・園田・久保安全部長・米田執行委員長  
・山田・上ノ園・大西・稲垣・・・遠池・飛田・清水・池沢